

議案第114号

辺地総合整備計画を定めることについて

別紙のとおり、北上北西部辺地、北上東部辺地及び北上南西部辺地に係る辺地総合整備計画を定めることについて、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により、議会の議決を求める。

令和8年2月19日提出

北上市長 八重樫 浩 文

提案理由

辺地に係る公共的施設の整備を促進するため、辺地総合整備計画を定めようとするものである。

総 合 整 備 計 画 書

岩手県 北上市 北上北西部辺地
(辺地の人口 721 人 面積 16.73km²)

1 辺地の概況

- | | |
|--------------------|---|
| (1) 辺地を構成する町又は字の名称 | 岩手県北上市和賀町後藤 1～13 地割
和賀町横川目 14・16～28 地割
和賀町藤根 7 地割 |
| (2) 辺地の中心の位置 | 岩手県北上市和賀町後藤 8 地割 130 番地 18 |
| (3) 辺地度数 | 134 点 |

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該地域は、市街地から北西 9 km の農業を主とした地域であり、次の事情により公共施設の整備を必要とする。

(1) 道路・橋りょう及び除雪機械

当該地域は、積雪量が非常に多く、冬期間の安全安心な交通及び市街地へのアクセス強化を図るためには除雪車による除雪作業、防雪柵の設置による吹き溜まりや視覚障害を防止する措置が必要である。また、積雪等に伴う市道の路面の劣化も進行しており、舗装修繕等を実施する必要がある。

(2) 農林漁業経営近代化施設

基幹産業である農業の安定経営のために、パイプラインの耐震性の向上や長寿命化、農地への土砂流入の防止対策を実施するとともに、経営体の育成を図り、生産性を一層高めるための基盤整備事業の実施が必要である。

(3) 消防施設

当該地域は、消防署のある市中心部から遠距離のため、火災や災害時には消防団がその役割を担っており、災害に対する自主防災組織の強化を図ることが重要である。老朽化の進んだ消防車両等の消防施設等の整備を行い、機能的役割を果たせる環境を整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和12年度まで5年間

(単位 千円)

<div> <div>区分</div> <div>事業主体名</div> <div>施設名</div> </div>		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
除雪機械	北上市	78,700	52,466	26,234	26,200
農林漁業経営 近代化施設	北上市	20,088		20,088	20,000
市町村道 橋りょう	北上市	141,377	70,688	70,689	70,600
消防施設	北上市	15,720		15,720	15,700
合	計	255,885	123,154	132,731	132,500

総 合 整 備 計 画 書

岩手県 北上市 北上東部辺地
(辺地の人口 2,649 人 面積 60.38km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 岩手県北上市更木 1・13・14・17・20～36 地割
臥牛・平沢・湯沢
立花 1・24～25・27～30 地割
黒岩 1・2・4～6・10・12 地割
口内町
稲瀬町（岩川・熊沢・上台・水越・大谷地・田合田
内門岡・福田地・中谷起・古河）
- (2) 辺地の中心の位置 岩手県北上市更木 13 地割 68 番地 2
- (3) 辺地度点数 111 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該地域は、市街地から北東 7 km の農業を主とした地域であり、次の事情により公共施設の整備を必要とする。

(1) 道路・橋りょう及び除雪機械

当該地域は、積雪量が多く、冬期間の安全安心な交通及び市街地へのアクセス強化を図るためには除雪車による除雪作業が必要である。また、積雪等に伴う市道の路面の劣化も進行しており、舗装修繕等を実施する必要がある。

(2) 農林漁業経営近代化施設

基幹産業である農業の安定経営のために、パイプラインの耐震性の向上や長寿命化、農地への土砂流入の防止対策を実施するとともに、経営体の育成を図り、生産性を一層高めるための基盤整備事業の実施が必要である。

(3) 観光・レクリエーション施設

地域資源を活用した産業振興のため、老朽化の進んだ観光施設の整備事業の実施と、当該地域住民が主体となって楽しみ交流をはかるレクリエーション施設等の整備事業の実施が必要である。

(4) 公民館その他の集会施設

当該地域住民の交流の場を提供し、地域の利便性・快適性を向上させるために、老朽化の進んだ集会施設等の改修整備を実施する必要がある。

(5) 消防施設

当該地域は、消防署のある市中心部から遠距離のため、火災や災害時には消防団がその役割を担っており、災害に対する自主防災組織の強化を図ることが重要である。老朽化の進んだ消防車両等の消防施設等の整備を行い、機能的役割を果たせる環境を整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和12年度まで5年間

(単位 千円)

区分 事業 施設名 主体名		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
除雪機械	北上市	147,300	98,199	49,101	49,000
農林漁業経営 近代化施設	北上市	367,520		367,520	366,800
市町村道 橋りょう	北上市	321,897	69,598	252,299	252,200
観光・レクリエ ーション施設	北上市	158,052	74,682	83,370	82,700
公民館その他 の集会施設	北上市	262,906		262,906	262,900
消防施設	北上市	85,959		85,959	85,800
合	計	1,343,634	242,479	1,101,155	1,099,400

総 合 整 備 計 画 書

岩手県 北上市 北上南西部辺地
(辺地の人口 3,058 人 面積 52.40km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称
- 岩手県北上市和賀町岩崎新田・和賀町仙人・和賀町岩沢
和賀町岩崎 1～10・13～15 地割
上鬼柳 1・3・4・6 地割
相去町（旭・揚場・内野・大清水・大谷地・大谷地中筋・
大谷地長根・上大谷地・上寒田清水・上三十人町・
上土井・上成沢・小門岡・下大谷地・下寒田清水・
下三十人町・下寺沢後・下土井・下成沢・高前田・
寺沢後・土井・中大谷地・中土井・中成沢・日香下・
比久尼沢）
和賀町山口 15～23・26～31・33・34・36～48 地割
和賀町煤孫 1～4・9・11～14・17～20 地割
和賀町横川目 3～6 地割
- (2) 辺地の中心の位置
- 岩手県北上市和賀町煤孫 9 地割 62 番地 6
- (3) 辺地度点数
- 107 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該地域は、市街地から南西 9 km の農業を主とした地域であり、次の事情により公共施設の整備を必要とする。

(1) 道路・橋りょう

当該地域は、積雪量が多く、積雪等に伴う市道の路面の劣化も進行しており、舗装修繕等を実施する必要がある。

(2) 農林漁業経営近代化施設

基幹産業である農業の安定経営のために、パイプラインの耐震性の向上や長寿命化、農地への土砂流入の防止対策を実施するとともに、経営体の育成を図り、生産性を一層高めるための基盤整備事業の実施が必要である。

(3) 観光・レクリエーション施設

地域資源を活用した産業振興のため、老朽化の進んだ観光施設の整備事業の実施と、当該地域住民が主体となって楽しみ交流をはかるレクリエーション施設等の整備事業の実施が必要である。

(4) 消防施設

当該地域は、消防署のある市中心部から遠距離のため、火災や災害時には消防団がその役割を担っており、災害に対する自主防災組織の強化を図ることが重要である。老朽化の進んだ消防車両等の消防施設等の整備を行い、機能的役割を果たせる環境を整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和8年度から令和12年度まで5年間

(単位 千円)

区分 事業 施設名 主体名		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
農林漁業経営 近代化施設	北上市	27,756		27,756	27,400
市町村道 橋りょう	北上市	108,636	31,699	76,937	76,900
観光・レクリエ ーション施設	北上市	555,372	249,138	306,234	300,600
消防施設	北上市	57,006		57,006	56,800
合	計	748,770	280,837	467,933	461,700